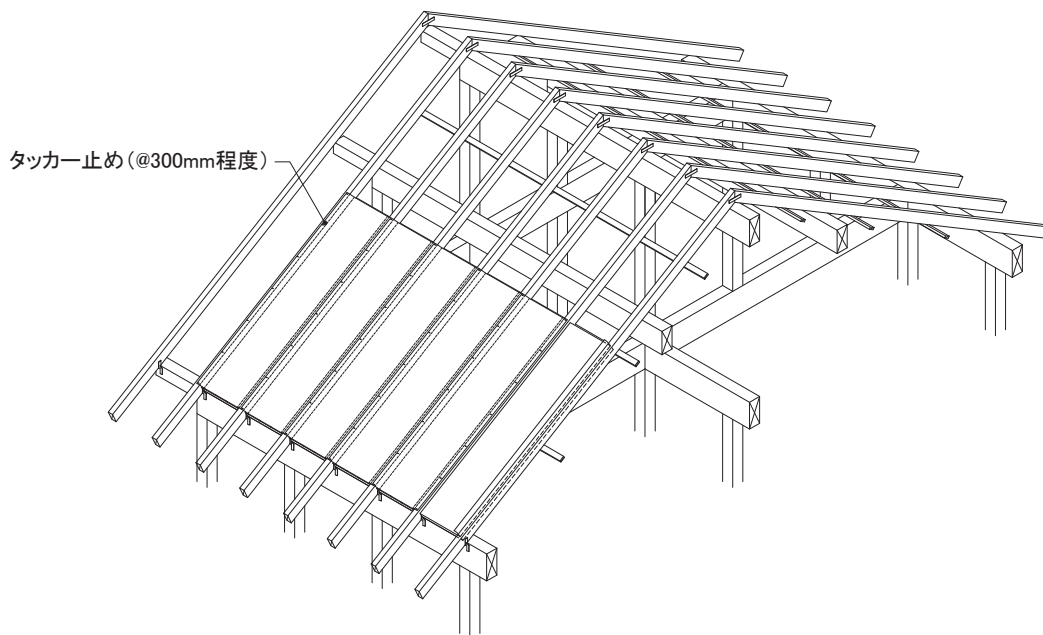


遮断ルーフGrの取り付け

- たるきの間に遮断ルーフGrを押し込みます。
たるきの下端まで押し込み、遮熱層の端部を持ち遮熱層を立ち上げます。
※たるき間に押し込む前に、事前に遮熱層を一旦立ち上げて慣らしておくと、スムーズに施工できます。
- 遮熱層の端部を引き上げ、たるきの上端にタッカー等(@300mm程度)で固定します。
- 屋根面では必ずたるきの上に乗れ、遮熱層を踏み込んだり、落下物などで変形させないように注意してください。



※ たるき間が断熱材より広く遮熱層がうまく立ち上げられない場合、又は後工程で小屋裏側から気密施工のテープ貼りをする場合(オプション仕様)は、同梱のずり上がり防止部材を使用してパネルを固定します。
ずり上がり防止部材は同梱している状態(28×1,000×5)より必要数(パネル四隅+中央部※適宜)のピースを割り取り、裏面の紙を剥がしたるきに接着させ、タッカーで止めて使用します。
パネルを固定する際はパネルをたるき下端まで押し込み、遮熱層をめくり割り取ったピースをたるきに止めて、遮断ルーフGrを固定し遮熱層を立ち上げます。

